

いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成 22 年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの尊さ」

砺波市立鷹栖小学校全校児童
平成 22 年 12 月 16 日実施

【いのちの先生】

伏木 弘先生
・伏木医院理事長

【授業の概要】

- 1 「いのちの先生」の紹介
- 2 「いのちの先生」の話
 - (1) 人が生まれるまでの神秘
 - (2) 母親の体、父親の体
 - (3) いのちの尊さ
 - (4) どのように生きればよいか
- 3 保護者からの手紙を読む
- 4 保護者への返事を書く



家族へ

私を大事に育ててくれてありがとう。

小さいころから体が弱くて、特にお腹が痛くなるのはしょっちゅうで、夜にも私のせいで起きることが多かったと思います。仕事が夜遅くまであってとても大変なのに、いつも私のことを考えてくれていて、とても感謝しています。

たまに、わがママを言うときもあってごめんなさい。これからも、よろしくお願いします。



〇〇へ

「おめでとう。元気な女の子ですよ」
あなたが生まれた瞬間に聞いた言葉です。どんなにうれしかったか分かりますか。元気に生まれてきてくれるか、心配しながら待っていたのが、その一言で最高に幸せな気持ちになりました。

いつも、お兄ちゃんと笑いながら、元気に健康に大きくなってくれてありがとう。あなたの笑顔が何よりの幸せです。

イラスト「心のノート」より



〇〇へ

あなたがまだお母さんのお腹の中にいた時、お母さんは交通事故にあってしまいました。すぐに病院に行き入院しました。もしかしたら、赤ちゃんに会えなくなるのではと、とても心配しましたが、あなたが強く「生きたい」と思ってくれたおかげで、その後も元気に育ってくれました。本当にうれしかった。ありがとう。あの時、あなたが「生きたい」と思い、今ではいろいろな人に支えられ「生きていることが楽しい」と思える毎日を過ごせることに感謝します。生まれてきてくれてありがとう。



家族へ

お母さん、お父さん、ぼくを一生懸命育ててくれてありがとう。

お母さんがぼくを産んでくれたおかげで、たくさんの友だちと遊ぶことができるようになったんだよ。

サッカーをもっともっと上手になって、プロになったら、親孝行するからね。 〇〇より

イラスト「心のノート」より



お父さんとお母さんへ

私を産んでくれてありがとう。お父さんとお母さんがいてくれたから、私はこれまで幸せな日々を送ることができました。車にぶつかった時、なかなか眠れない時、泣いていた時、ずっとそばにいてくれてありがとう。私はこれから一つ一つのことに感謝の気持ちをもって、いろいろなことに挑戦するよ。こんな私だけれども、これからもずっと見守っていてください。



〇〇へ

あなたがお母さんのお腹の中にいた10か月間。お父さんもお母さんも、あなたが元気に生まれてきてくれるのを、とても楽しみに待っていました。4歳の時、車とぶつかってとても心配したけど、今まで元気に育ってくれてうれしいです。

お父さんとお母さんの子どもに生まれてきてくれて、本当にありがとう。

